



市議会議員  
上田由美子  
☎ 68-2106  
Fax 68-2146



参議院議員  
井上さとし



前衆院議員  
藤野保史

### 6月議会 全員協議会 市議の質疑報告

## 森林環境税

### 個人が年間1,000円支払うことに!

6月議会が16日から始まり、「小矢部市税条例の一部改正について」の議案が提出されました。

その中の個人市民税に関する改正では、2024年度から市民税とともに徴収される森林環境税（国税・年額1,000円）の賦課徴収の方法について規定しています。

【上田市議】 国税を個人市民税とともに徴収するのはなぜか。

【税務課長】 国から森林環境譲与税として自治体に先行譲与されている。この財源として、個人市民税とともに徴収する。この国税は、県民税とともに県に納める。

【上田市議】 県民税の均等割に含まれる「水と緑の森づくり税」500円はどうなるのか。

【税務課長】 「水と緑の森づくり税」は令和8年度（2026年度）まで続くと聞いている。

## 高齢者補聴器購入助成の申請者 大幅増

### 市「予算の補正を検討」

【上田市議】 高齢者補聴器購入費用助成の支給はどのようになっているか。

【健康福祉課長】 今年度に入って、4月受付の5件は支給済で、5月受付の6件は6月末支給予定であり、6月は現在まで4件の申請を付けている。今年度に入ってからの相談件数は、14件である。

## 西福町の歩道の段差解消を

【共産党】 東部小学校前の県道の歩道の段差解消工事をいっそう促進すること。歩道の段差解消は福町地域の高齢者のショッピングセンターでの買い物のためという要望が多い。都市計画道路整備と並行して道路のバリアフリー化を進めること。

【県】 要望の箇所は、平成30年から令和3年に段差解消を行った。今後の段差解消については、道路の両側に民家が張り付いているので、マウントアップ歩道をフラット歩道にして段差を下げるとなると民地側に擦り付ける必要がある。民地と玄関や車庫が近すぎると、勾配が急すぎて問題が発生することもあり、そのことも勘案しながら検討したい。

## 旧正得保育所前の歩道延長を

【共産党】 県道西中大滝線の正得地内に歩道を設置すること。  
【県】 県道西中大滝線の旧正得保育所付近については、歩道設置や路肩の立ち上げが実施されている。その他の区間については、小矢部市の事業箇所が即達成が重要と考えており、これらの事情を勘案の末、整備について考えていきたい。

【上田市議】 今年度20万円の予算では足りなくなっているのではないか。

【健康福祉課長】 高齢者にとって大事な助成なので、今後予算の補正を検討していく。

## マイナ保険証に別人の医療情報 小矢部市では?

【上田市議】 マイナンバーカードに、別人の個人情報や別人の保険証の情報が入り付けたら、場合によっては、全国で7,000件を超える誤りが発見されている。小矢部市ではこのような事例はあるか。また、マイナンバーカードのポイントが別人に付いていた事例はあるか。

【市民課長】 小矢部市では、国民健康保険でマイナンバーカードに別人の情報が入っていた事例は発生していない。後期高齢者医療保険でも、このような事例は発生していない。

【デジタル課長】 マイナンバーカードのポイントが別人に付いていたということについて、市には特に連絡がない。

【上田市議】 健康保険証に別人の医療情報がひも付けられていた場合、命にかかわる。一度マイナンバーカードの使用を止めて点検する必要がある。市民の不安を解消するための手立てを取ることを求める。

【市民課長】 間違いのないようしっかりと事務をしていきたい。



## 東福町鉄道下 高さ制限ガード

### 県「衝突を未然に防ぐ装置を検討」

【共産党】 県道坪野小矢部線が東福町地内であるの風とやま鉄道の下をくぐるための鉄骨の高さ制限ガードが、建設機械を積んだ車輛で破壊されることが2022年に3回あった。車両の高さが制限を超える場合に、鉄道の両側で、衝突を回避するための警報を発する装置を設置すること。

【県】 この場所では、2022年の5月、8月、10月に合計3回、トラックがぶつかる事故があった。この時破壊された高さ制限ガードについては、あいの風鉄道とも協議し、強固なものを作る計画である。現在は、仮設の門型標識を設置している。中型車以上の車両の通行を規制しており、手前から看板で注意喚起している。これ以後事故は発生していない。

衝突を未然に防ぐための装置は、県としてもどんなものが有効か引き続き検討を重ねていく。